

## 令和3年度 社会科実践・研究計画

部 員	○鈴木 聡, 渡部 和朝
-----	--------------

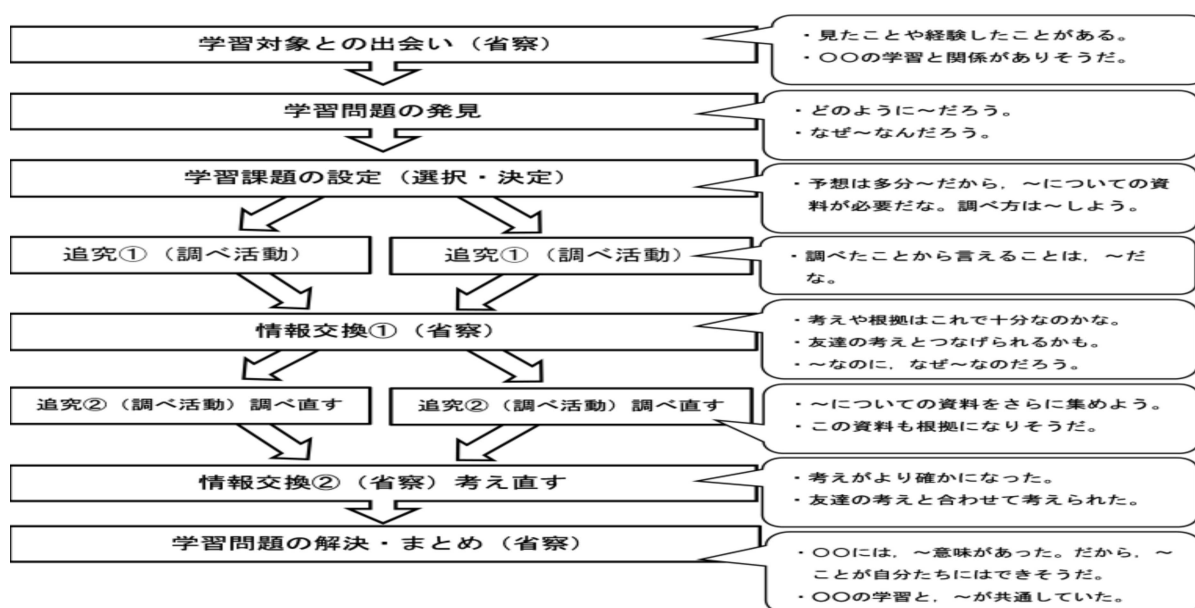
研究テーマ  
**社会的事象の「見方・考え方」を自覚的に用いて課題を追究し、  
 社会と自分とのつながりを見いだす子どもを育む学び**

### 1 研究テーマについて

本校社会科部では「社会的事象の『見方・考え方』を自覚的に用いて課題を追究し、社会と自分とのつながりを見いだす子どもを育む学び」をテーマに実践を行ってきた。昨年度の実践において、社会的事象について仲間と協働的に追究するための「選択・決定」を単元の中に位置付けたことにより、学習問題の解決のために「知りたい、調べたい、考えたい」という思いを踏まえた学習課題を設定し、追究する姿が見られた。また、仲間との情報交換の場を工夫したことにより、根拠を増やしたり序列化したりする姿や、複数の視点を関連付けて考える姿が見られた。その一方で、社会的事象の特色や意味について複数の立場や意見を踏まえ、多角的に考える力を高めるための手立てや、自らの学習状況を見つめ、必要感をもって調べ直したり考え直したりする省察の力を高めるための手立てについては課題が残った。

こうした成果と課題を踏まえ、今年度の研究テーマを昨年度から継続し、実践・研究を進めていく。「社会的事象の『見方・考え方』を自覚的に用いて課題を追究し」とは、社会的事象を捉えるために具体化された視点に着目し、追究に適した解決方法を用いて、学習課題を主体的に追究し、学習問題を解決することである。また、「社会と自分とのつながりを見いだす」とは、調べ活動や仲間との情報交換を通して、地域社会の一員、将来を担う国民としての自覚という視点を踏まえ、社会的事象について自分なりに意味付けたり、自分たちにできることを選び出し、自分の考えとして決めたりすることである。

そこで今年度は、問題解決の見通しをもち、社会的事象の特色や意味について多角的に考えるための「選択・決定」を位置付けた単元構成とすること、さらに、自分の学びの状況を見つめ、学習問題解決の過程の質を高める情報交換の場を設定することで、研究主題の「自律した学習者」を目指したい。また、社会科における自律した学習者を育てる学習のプロセスを以下のように示す。



図：社会科 自律した学習者を育てる学習のプロセス

また、社会科における「学びをつなぎ、資質・能力を高めていく子どもの姿」を次のように捉え、具現化を目指していく。

- ・ 社会的事象について調べたことや自分の考えを、根拠や理由を明確にして説明している姿
- ・ 社会的事象の意味や特色について多角的に考え、自分なりに意味付けしている姿
- ・ 学習問題の解決に向けて見通しをもち、自らの学習状況を見つめ、調べ直したり考え直したりしながら追究している姿

## 2 研究の重点<○は具体的な取組の例>

### (1) 社会的事象の特色や意味について多角的に考えるための「選択・決定」を位置付けた単元構成

○大きな「選択・決定」の場として、学習問題解決のための追究していく学習課題を設定する場を設ける。

- ・ 学習課題が学習問題を解決する上で妥当であるか集団で吟味する場を重視する。また例えば、複数の学習課題の中から、子ども自身が「選択・決定」し、一人一人がそれぞれ調べたり考察したりする複線型の展開とする。

### (2) 学習問題解決の過程の質を高める情報交換の場の設定

○様々な集団での情報交換の場の設定と思考ツールの活用

- ・ 必要感のある省察を促すために様々な集団で「対話」する情報交換の場を単元の中に意図的に位置付ける。例えば、着目した視点や立場が同じ仲間との情報交換、着目した視点や立場が違う仲間との情報交換の場を設定する。
- ・ 情報交換の場では、例えばクラゲチャートやウェビングなどの思考ツールを活用を促し、思考の可視化を図る。

## 3 研究・研修計画

時 期	主な研究・研修行事	研究・研修内容
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科部会</li> <li>・ 附属中学校公開研究協議会 (6/4)</li> <li>・ 附属小学校公開研究協議会 (6/18)</li> <li>提案授業 (鈴木：6C)</li> <li>・ 初等社会科講義</li> <li>・ 秋田大学との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実践・研究計画の立案</li> <li>・ 附属中学校との共同実践・研究</li> <li>・ 授業を通して重点事項の検証</li> <li>・ 大学生への講義</li> <li>・ 社会科教育研究室の研究会</li> </ul>
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教材研究，授業実践</li> <li>・ 初等社会科教育学B講義</li> <li>・ 研究リーフレット執筆</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業を通して重点事項の検証</li> <li>・ 大学生への講義</li> </ul>
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科部会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実践・研究の方向性の確認</li> </ul>

通年：年間指導計画及び資質・能力表の加除・修正